質問回答一覧

・福井県プッシュ型情報発信システム構築・運用保守業務委託に対するご質問および県の回答を一覧化しています。

No.	質問受領日	質問内容	回答内容
1	3月2日	クローリング対象のウェブサイトの新着情報欄において、情報がウェブページ（HTML)ではなく、PDFファイルへのリンクとして掲載されている可能性があります。このようなPDFファイル内のテキストも、情報の抽出や生成AIによるカテゴリ分けに対象として想定・考慮すべきでしょうか。	クローリング対象は原則ウェブページとしており、ウェブページ内にあるPDFファイルは対象外です。
2	3月2日	非機能要件一覧25番において「毎日17時ごろに取得」と記載されていますが、機能要件2番において「クローリングのタイミング、頻度はシステム管理者によって変更可能なこと」と記載されております。初期設定では1日1回17時にクローリングを実施するが、システム管理者が1日複数回にも変更可能ということでよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。クローリングのタイミングおよび頻度が変更可能なことを要件としております。
3	3月2日	ウェブサイトごとに個別にクローリングのタイミング、頻度を設定できる必要はあるでしょうか。	ウェブサイトごとの個別の設定は不要です。
4	3月2日	クローリングのタイミング、頻度を変更した場合、情報発信事業者向けの発信のタイミングも変わるでしょうか。	現時点では、非機能要件一覧（別紙４）項番25に記載の、クローリングによるデータ取得から１～２時間後に情報発信事業者向けに情報発信することを要件として定義しております。 また、情報発信事業者の情報発信タイミングや本システムのクローリングタイミングが変更となった場合には、事業者向けの発信のタイミングも変わる可能性があります。
5	3月2日	再現率および適合率を算出するには正解となる分類が必要となります。構築時には正解の分類を県に用意していただけると仕様書5番(2)の②に記載されておりますが、システム稼働後（運用保守期間）における正解の分類はいかがでしょうか。	システム稼働後においても、カテゴリ分けの結果を県市町が確認し、誤っているカテゴリについては県が正しいカテゴリを示すことを想定しております。
6	3月2日	前回取得した記事から更新されていた場合、再分類する必要はあるでしょうか。また、情報発信事業者向けに更新がわかる形で発信・通知を行う必要はあるでしょうか。	本システムのクローリング対象は各取得対象ウェブサイトの新着情報に掲載される情報となるため、更新の情報でも新着情報に掲載されている場合はクローリングの対象となります。（ただし、配信対象外フラグに当てはまるものを除く） なお、更新に関する情報については、ウェブサイト側で更新情報であることおよびその更新内容がわかるような記載により発信することが望ましく、本システム側で情報発信事業者向けに更新がわかる形で発信・通知を行う必要はありません。
7	3月2日	クローリングによって収集された記事が、その後情報取得元のウェブサイト上で削除・取り下げられた場合、本システム側でも記事の削除やRSSからの削除等を行う要件・運用は想定されているでしょうか。同様に、情報発信事業者向けにも削除等を通知する必要はあるのでしょうか？	民間アプリに配信された情報の元記事が削除された場合に本システム側で削除通知を行う運用は想定しておりません。当該記事を管理する市町において、直接入力による手動配信等により当該記事の削除についてお知らせすることを想定しています。そのため、システムの機能として情報発信事業者に削除等を通知する機能を設ける必要はありません。

質問回答一覧

・福井県プッシュ型情報発信システム構築・運用保守業務委託に対するご質問および県の回答を一覧化しています。

No.	質問受領日	質問内容	回答内容
8	3月2日	機能要件一覧21番において「A,B,C,Dが、所属する県・市町の団体ごとに配信対象外キーワード一覧を編集」と記載されております。例えば敦賀市の担当者が「コロナ」というキーワードを除外設定した場合、想定される適用範囲は以下のどれになるでしょうか。 1.全市町村の記事から「コロナ」を含む記事が除外される 2.敦賀市のウェブサイトから取得した記事の中から「コロナ」を含む記事が除外される 3.それ以外 仮に2だった場合、「コロナ」を設定したのが県の担当者だった場合は、全市町村の記事から「コロナ」を含む記事が除外されることになるでしょうか。	配信対象外キーワードについては取得対象ウェブサイトごとに設定することを想定しているため、敦賀市であれば敦賀市の指定したウェブサイトにおいて、県であれば県の指定したウェブサイトにおいて、それぞれで配信対象外キーワードを含む場合に除外することとします。
9	3月2日	二要素認証に必要なワンタイムパスワードは登録済みのメールアドレスにメールする方式でしょうか。それともGoogle Authenticatorなどのアプリで QRコードを読み込みワンタイムパスワードを表示させる方式でしょうか。指定の方式等ありましたらご教示ください。	指定の方式等はありません。 運用にあたって最適な方法をご提案ください。
10	3月2日	保守パック2年分として、当該費用の支払条件をご教示ください。 令和9年度、令和10年度それぞれにおいて、年間の費用をお支払いいただく処理でしょうか。	構築等の業務が完了し、2年分（令和9年度、令和10年度）の保守パック証書を含むその他の成果物の納品を確認した上で、令和8年度に一括でお支払いすることになります。
11	3月5日	企画提案審査基準表（別紙６）「６ 過去の業務実績」において「同種または類似の業務」とありますが、クラウドで運用するシステムやWEBシステムの実績であれば評価対象となるでしょうか。 参加事業者が、厳密には「プッシュ型情報発信システム」といえる業務の実績を有していない場合、上記のような業務実績について類似業務として取扱いいただけるか、お伺いしたい趣旨です。	過去に実施した同種または類似業務の概要（様式５）に記載のとおり、プッシュ型での情報発信を検討あるいは構築した業務実績についての記載を求めているため、プッシュ型情報発信に関連しない業務については評価対象にはなりません。
12	3月5日	企画提案審査基準表（別紙６）「６ 過去の業務実績」において「同種または類似の業務」とありますが、再委託先として予定している協力会社がプッシュ型情報発信システムの構築・運用等の実績を有している場合、その協力会社の業務実績は、評価対象となるでしょうか。	過去に実施した同種または類似業務の概要（様式５）においては、参加事業者（共同企業体の場合は構成員含む）の実績について記載を求めているため、業務実績における審査においては、再委託先の業務実績は評価の対象になりません。 一方で、提案書作成要領（別紙７）に記載のとおり、体制等の項目においては、再委託先を含む協力事業者を記載することを求めているため、当該項目においては評価の対象になり得ます。